

学術講演会

日本薬学会九州支部 特別講演会

新藤 充 博士

九州大学 先導物質化学研究所 教授

「アシル化をキーワードとする合成」

要旨：アシル化反応は基本的な合成反応の一つであり多くの一般法が知られています。今回の講演では我々が近年見出した、有機リチウムによる分子内アシル置換反応による7員環環化反応、チオエステルを用いた中性条件下でのアシル化-Wittig ラクトン化反応、マロン酸の非対称化反応をご紹介します、それらの反応を用いたいくつかの生体作用分子の全合成をお話しします。

日時：平成24年11月1日（木） 16:10～18:00

場所：長崎大学薬学部 第一講義室

新藤先生はイノラートの化学など独自の有機反応の開拓や天然物合成を精力的に研究しておられる先生です。最新の研究成果に関して詳しくお話しして頂けます。是非、ご聴講ください。

連絡先：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
畑山 範 (susumi@nagasaki-u.ac.jp)